



延岡市立南中学校 学校だより

SDCs



～Smile(笑顔)・Dream(夢)・Challenge(挑戦)～

[令和7年度 9月号]

文責：校長 菊池みどり

## 残暑の厳しい後半戦スタート！～やっと、少し秋の気配～

2学期が始まり、1か月がたちました。いつまでこの暑さが続くのか、涼しくなったかと思えば、また暑くなるという異常気象の中、笑顔で登校する生徒。始業式では、4名の生徒たちの目標発表があり、「安心安全な学校生活を送ろう」「部活動の新チームでのこれからの取り組み」「最後となる行事を成功させよう」「みんなで協力して充実した学校生活にしよう」など、これからがとても楽しみにになりました。

## 「～Well-Being～ウェルビーイングの向上をめざして」

日本教育の基本計画に登場する言葉。直訳すると、「よい状態」。調べてみると、「持続可能な幸福」人や地域社会が幸せや豊かさをずっと感じることができる！興味のある方は調べてみてください。・・・では、ウェルビーイングを向上させるためには、何か必要なのか??? 「非認知能力」を高めることが大切???

### ☆非認知能力とは

興味や意欲、協調や自信など、人の内面に関する能力のことです。テストの点数のように、はっきりとした数値では表せないものの、これからの時代を豊かに生きていくために大切な要素。昔からずっと言われていましたよね。

具体的には・・・

・コミュニケーション力 ・判断力 ・思考力 ・表現力 ・忍耐力  
・創造力 ・協調性 ・共感性 ・主体性 ・探究心 など

見ての通り、どれもテストの点数では表せないものですよね。でも、大人になるとこういう力が求められることは、誰もが承知していることでしょう。このような力を身に付けることで、学力（点数化される力：認知能力）も向上することが分かってきています。

### 家庭での「非認知能力」の育て方

では、どのように非認知能力を育てればいいのでしょうか。それは、特別なことが必要なものではありません。家庭での声かけや遊びを工夫することで、十分に育てることができます。しかし、普段の生活の中では、親も子供も余裕がない・・・!?

そこで考えたのが「夏休みChallenge」の課題でした。時間にゆとりのある夏休みに子供たちが自ら計画を立て、実行していくことで【考える・判断する・決定する・最後までやる・・・】などのことにつながるのではないかと出した課題です。様々なChallengeに正直、びっくりしました。各学年に掲示物や冊子を作成してありますので、参観日等でぜひご覧ください。

2025夏休み  
今年の夏は「苦手なゴーヤ」に  
挑戦した夏休み!

和風ゴーヤサラダの作り方

- 1 ゴーヤのワタをとって薄くスライスし、塩茹でする。
- 2 きゅうりを薄くスライスして塩揉みする。
- 3 ちくわ、トマトを食べやすい大きさに切る。
- 4 ①と②を水気いってしぼる。
- 5 器ワんに材料を全て入れ、油をきいたツナ、カニカマ、ゴマを加える。
- 6 好みの和風ドレッシングを入れ、和える。

食べやすいように一部好きな和風ドレッシングで味付けをする

完成!

ゴーヤの苦味を和らげるポイント

- ① ゴーヤのワタをとる。
- ② ①を塩茹でする。

感想  
苦くていつも食べられなかったゴーヤの苦味をとる方法を知ることができた。サラダにしたら美味しく食べてとても嬉しかった。苦手だったものが克服できてとても良いきっかけになった。これからゴーヤを使った料理をたくさん食べてみたいと思った。

Minami Junior high school  
classroom(3-3)no.(7)name(大山 莉乃)

# ～非認知能力を育てるコツ～

今からでも  
まだ間に合  
うはず！

[HP：そだち&まなびより抜粋]

## 1. 夢中になって遊ぶこと（環境をつくる）

遊びを自分で見つけ、自分なりにいっぱい楽しみ、試行錯誤を重ねることで、主体性を身に付けていきます。親は見守り、うなずき、一緒に楽しんで共感することで、子どもは自分が認められていると感じ、自尊心や自己肯定感が育ちます。

## 2. 自分で選んで決めること（経験をさせる）

「〇〇ちゃんはどうしたい？」「〇〇ちゃんはどうの乗り物に乗りたい？」などとたずねる。自分で選ぶ子どもは決定権を持てることで、自分が尊重されていると感じます。思考力・判断力がついて、自立心が育まれるだけでなく、自尊心・自己肯定感も育ちます。

## 3. 子どもの成長を喜ぶ（やればできる気持ち）

以前はできなかったことができた！という成長を認め、肯定的な言葉をかける。そうすることで、自己肯定感や次もやってみようという挑戦意欲・自立心が育ちます。

## 4. 子どもに「ありがとう」と言う状況を作る（継続するお手伝い）

「ありがとう」は最高の褒め言葉。子どもに家でのお手伝いのひとつを任せ、継続させます。そして、「いつもありがとう」と声をかけます。褒め言葉をもらった子どもは、自己肯定感を身に付けることができます。また、継続することで、忍耐力と工夫改善の思考力がうまれます。

## 親がしてはいけない、3つのこと

### 1. 子どもが失敗をしても先回りをしない。

（小さな失敗から学ぶ）

失敗しても責めず、何がだめだったのかを考えさせて次につなげる。

### 2. なんでも命令や指示をしない（考えて動く声かけ）

「こうだから、こうしてほしいんだけど、どう？」自己決定→主体性

### 3. 友だちや兄弟と比較しない（一人一人の個性を尊重）

「非認知能力」を育てることは、普段の生活で無理なく実践できることばかりです。親のたくさんの愛情（甘やかしてない）で、豊かな人生を送れる子供たちに育ててほしいですね。

### 【10月行事予定】

- 2日（木）修学旅行説明会（2年）
- 3日（金）生徒会役員選挙
- 10日（金）学校訪問
- 16日（木）～17日（金）第3回実力テスト（3年）
- 20日（月）貧血検査、冬服更衣準備開始、教育実習（～11/10）
- 23日（木）NIE 授業研究会（3年）
- 24日（金）県中秋体激励会、漢字検定
- 28日（火）防災の日
- 31日（金）参観日、3年入試説明会、1年修学旅行説明会

学校ホームページ  
随時更新中！

